

『機械をどんどん賢くする』

— 知能化技術の舞台裏 —

近年、自分で判断し状況に応じ適切に実行する「賢い」機械が身近に増えつつあります。本講ではこのような知能化技術の仕組みや舞台裏について述べます。賢くなるために機械が学習する(機械学習)とはどういうことか。意外と(?)過剰学習は好ましくなく、また忘却も必要になるなど、人間と対比させると、なかなか興味深いことが多くあります。実問題への応用例や卒業研究の作品なども取り入れて、わかりやすく説明したいと思います。

講師 中山 弘隆 氏

(甲南大学知能情報学部 教授)

講師紹介

- 1974年 京都大学大学院工学研究科数理工学専攻博士課程修了 工学博士
- 1974年 甲南大学講師
- 1978年 IBM post doctoral fellowとして IBM Palo Alto 研究所に留学(1979年9月まで)
- 1979年 甲南大学助教
- 1985年 甲南大学教授(理学部応用数学科)
- 1992年 甲南大学電子計算センター所長を兼任(1996年3月まで)
- 1993年 甲南大学大学院自然科学研究科情報・システム科学専攻修士課程担当
(現在に至る)
- 1995年 甲南大学大学院自然科学研究科情報・システム科学専攻博士課程担当
(現在に至る)
- 2000年 甲南大学理工学部教授(情報システム工学科)
- 2008年 甲南大学知能情報学部教授(知能情報学科)(現在に至る)



共著書

- [1] Theory of Multiobjective Optimization (Academic Press, 1985)
- [2] 新しいシステム工学入門:しなやかなシステムズアプローチ(オーム社, 1988)
- [3] 線形代数と凸解析(コロナ社, 1991)
- [4] 多目的計画法の理論と応用(計測自動制御学会, 1994)
- [5] 多目的計画法と工学設計(現代図書, 2007)
- [6] Sequential Approximate Multiobjective Optimization using Computational Intelligence (Springer, 2009)
など

甲南大学総合研究所では、下記のとおり定例の公開講演会を開催致しますのでぜひご来場下さい。

❖ 日時 ❖ 平成24年7月7日(土) 13:30~15:00

❖ 場所 ❖ 甲南大学 1号館 3階 132講義室



漫才ロボット

先着200名様

参加申込み不要・入場無料

★会場までの交通手段★

 甲南大学総合研究所

阪急神戸線岡本駅、またはJR神戸線摂津本山駅より北西徒歩10分。なお、駐車場設備はございませんのでお車でのご来場はご遠慮ください。

〒658-8501 神戸市東灘区岡本8-9-1
電話 (078) 435-2331(ダイヤルイン)